

[平成21年度設置]

秀明大学 観光ビジネス学部  
設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 秀明学園  
平成22年5月1日現在

# 目 次

1. 調査対象大学等の概要等
2. 授業科目の概要
3. 施設・設備の整備状況、経費
4. 既設大学等の状況
5. 教員組織の状況
6. 留意事項に対する履行状況等
7. その他全般的事項

## <添付書類>

- 別紙①設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- 別紙②観光ビジネス学部自己点検評価報告書（平成21年度）

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 秀明学園

## (2) 大学名

秀明大学

## (3) 大学の位置

〒276-0003

千葉県八千代市大学町一丁目1番1号

(埼玉県川越市大字笠幡字川向4792番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(カワシマ コウキ) 川島幸希 (平成4年4月5日)	変更なし	
学長	(ヨシカワ コウジ) 吉川幸次 (平成13年9月5日)	変更なし	
学部長	(オオバ ヨシコ) 大庭由子 (平成21年4月1日)	変更なし	
学科長等	なし	変更なし	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告する内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	認可時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
観光ビジネス学部 観光ビジネス学科  学士(経営学)	4 年	70 人	0 年次 人	280 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
A 入学定員	70( - ) 人	70( - ) 人	( ) 人	( ) 人	1.12倍	
志願者数	113( - )	106( - )	( )	( )		
受験者数	113( - )	106( - )	( )	( )		
合格者数	93( - )	102( - )	( )	( )		
B 入学者数	79( - )	79( - )	( )	( )		
入学定員超過率 B/A	1.12( - )	1.12( - )	( )	( )		

- (注) ・ ( ) 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。  
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・ 「平成19~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
1年次	79[49]	79[41]	[ ]	[ ]	
2年次	/	65[40]	[ ]	[ ]	
3年次	/	/	[ ]	[ ]	
4年次	/	/	/	[ ]	
計	79[49]	144[81]	[ ]	[ ]	

- (注) ・ [ ] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は、平成20年度開設の博士後期課程の場合（平成22年度までの3年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) -① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等の名称（学位）	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
○○研究科 ○○専攻（○○課程）  修士（○○） 又は 博士（○○）	年	人	人	基礎となる学部等

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	( )人	( )人	( )人	倍	
志願者数	( )	( )	( )		
受験者数	( )	( )	( )		
合格者数	( )	( )	( )		
B 入学者数	( )	( )	( )		
入学定員超過率 B/A	( )	( )	( )		

- (注) ・ ( ) 内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については、届出書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。  
 ・ 「平成22年度」には、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・ 「平成20～21年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[ ]	[ ]	[ ]	
2年次	/	[ ]	[ ]	
3年次	/	/	[ ]	
計	[ ]	[ ]	[ ]	

- (注) ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。  
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 0[0]	計 79[49]	[0%] 0%
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 79人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 14[9]	計 158[90]	[10%] 8.9%
	うち平成21年度入学者 14人	うち平成21年度 79人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 79人	
	(主な退学理由) 進路変更による転学部 5人 学納金未納による除籍 6人 結婚による退学2人 就職による退学1人		
平成23年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] % %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] % %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
  - ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他
- ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
- ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

2 授業科目の概要

<観光ビジネス学部観光ビジネス学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合基礎科目	英語 A I	1通	2									
	英語 A II	2通	2									
	英語 B I	1通	2							-1		専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)
	英語 B II	2通	2							-1		専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)
	英語 C I	1通	2									
	英語 C II	3通	2									
	英語 D I	1通	2								-1	専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)
	英語 D II	3通	2								-1	専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)
	コンピュータ・リテラシーI	1・2前	2									
	コンピュータ・リテラシーII	1・2後	2									
	情報英語	1・2・3通			4							
	コンピュータ概論	1・2・3通			4							
	インターネット・リテラシー	1・2・3前			2							
	データベース	1・2・3通			4							
	コンピュータ・ネットワーク	1・2・3前			2							
	基礎プログラミング	1・2・3通			4							
総合共通科目	秀明フォーラム	2後	2				1					
	社会学	1・2・3前・後		2				1				
	経済学	1・2・3前・後		2		1	1					
	歴史学	1・2・3前・後		2								
	国語表現法	1・2・3通		4								
	哲学	1・2・3後		2								
	倫理学	1・2・3前		2								
	心理学	1・2・3前		2								
	音楽	1・2・3前・後		2								
	法学	1・2・3後		2								
	政治学	1・2・3前		2								
	自然科学	1・2・3前		2								
	生物学	1・2・3後		2								
	数学	1・2・3前		2								
情報数学	1・2・3後		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合共通科目	統計学	1・2・3通		4								
	地域観光論	1・2・3後		2		1						
	比較文化論	1・2・3通		4								
	日本文化論	1・2・3前・後		2								
	健康スポーツ科学講義	1・2・3後		2								
	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3前・後		1			1					
	スポーツ演習Ⅱ	1・2・3前・後		1			1					
	中国語Ⅰ	1・2・3通		4								
	中国語Ⅱ	<del>1・2・3通</del> 未開講		4								履修希望者が いなかったため (22)
	スペイン語Ⅰ	<del>1・2・3通</del> 開講 未開講		4								開講 (22) 履修希望者が いなかったため (21)
	スペイン語Ⅱ	<del>1・2・3通</del> 開講 未開講		4								開講 (22) 履修希望者が いなかったため (21)
日本語科目	日本語 AⅠ	1前										
	日本語 AⅡ	1後										
	日本語 BⅠ	1前	1									
	日本語 BⅡ	1後	1									
	日本語 CⅠ	2前										
	日本語 CⅡ	2後										
	日本語 DⅠ	2前	1									
	日本語 DⅡ	2後	1									
	日本事情Ⅰ	1前										
	日本事情Ⅱ	2後										
	日本語演習	3・4前・後										科目追加 外国人留学生のみ 履修科目 (22)
専攻科目 A群	経営学総論	1・2・3通	4				1					
	観光概論	1・2・3前	2			1						
	観光事業論	1・2・3後	2			1						
	観光ビジネス実務総論	1・2・3前	2			1						
	観光文化論	1・2・3後	2			1						
	芸術観光資源論	1・2・3後	2									
	ビジネス英語	1・2・3通	4			1						
	英語資格演習	1・2・3通	4						-1-			専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)
	時事英語	1・2・3前	2						-1-			専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)
	インターネット英語	1・2・3前・後	2						-1-			専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)
	英語スピーチコミュニケーション論	1・2・3通	4						-1-			専任教員退職の理由により兼担教員を配置 (22)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 攻 科 目	B 群	観光地理学Ⅰ	2・3・4通	4			1	1	1			
		観光地理学Ⅱ	2・3・4通	4			1	1	1			
		観光史Ⅰ	2・3・4通		4		1					
		観光史Ⅱ	2・3・4通		4		1					
		旅行産業経営論Ⅰ	2・3・4通		4		1					
		旅行産業経営論Ⅱ	2・3・4通		4		1					
		観光情報論	2・3・4前・後		2		1					
		ホテル経営概論	2・3・4後		2		1					
		旅行ビジネス実務	2・3・4後		2		1					
		ツアーコンダクター論	2・3・4通		4		1					
		キャビンアテンダント実務	2・3・4前		2		1					
		エコツアーリズム	2・3・4前		2		1					
		サービスコミュニケーション論	2・3・4通		4		1					
		航空事業論Ⅰ	2・3・4通		4		1					
		航空事業論Ⅱ	2・3・4通		4		1					
		旅行業関連法規Ⅰ	2・3・4通		4			1				
		旅行業関連法規Ⅱ	2・3・4通		4				1			
		旅行業務取扱管理者演習Ⅰ	2・3・4通		4			1				
		旅行業務取扱管理者演習Ⅱ	2・3・4通		4				1			
		C 群	簿記演習	1・2・3通		4			1			
会計学総論	1・2・3通			4			1					
ビジネス実務総論	1・2・3通			4								
生活環境論	1・2・3通			4								
人間形成論	1・2・3通			4								
経営管理論	1・2・3通			4								
金融論	1・2・3通			4		1						
外国為替論	1・2・3前・後			2								
会社法	1・2・3通			4			1					
比較地域圏研究	2・3・4通			4								
国際経営論	2・3・4通			4		1						
マーケティング論	2・3・4通			4		1						
秘書学概論	2・3・4通			4		1						
秘書実務	2・3・4通			4		1						
ボランティア・NPO論	2・3・4通			4								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻科目	異文化コミュニケーション論	2・3・4通		4								
	生活文化芸術論	2・3・4通		4								
	異文化理解概論	2・3・4前		2		1						
	情報社会論	2・3・4前・後		2								
	メディア論	2・3・4前・後		2								
	日本経済論	2・3・4前		2		1						
	情報倫理論	2・3・4前		2								
	日本語概論	2・3・4前・後		2								
	日本語教授法	2・3・4前・後		2								
	基礎演習	1通	4			2	2					
	発展演習	2通		4		1	2	1				
	観光専門演習	3・4通		4		4						より専門性を養う科目とし 科目名及び配当年次を変更 (22)  必要な実践的知識・技術を早期より学 修させるべく配当年次を変更 (22)  開講 (22) 履修希望者が いなかったため (21)
	<del>専門演習</del>	<del>3通</del>										
	総合演習	2・3・4通		4		4						
	地域観光演習	<del>4通</del> 開講 未開講		4		1	1	1				
ビジネス実務演習	1・2・3・4通		4									
ホテル実務演習	2・3・4通		4									
ホテル実務演習	2・3・4後		2		1							
卒業論文	4通		4		4							

- (注) ・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
・届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、届出時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

## (2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	外国人留学生の日本語科目追加により授業科目数が増加
18	86	0	104	28	87	0	115	
				[ 10 ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	なし					

- (注) ・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	なし					

(注)・届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = 0.00$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考				
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	敷地面積150,372.34㎡ から寄宿舎1,097.53 ㎡、駐車場1,260㎡を 除く校地面積				
	校 舎 敷 地	76,684.55 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	76,684.55 ㎡					
	運 動 場 用 地	69,522.04 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	69,522.04 ㎡					
	小 計	146,206.59 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	146,206.59 ㎡					
	そ の 他	1,808.22 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	1,808.22 ㎡					
	合 計	148,014.81 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	148,014.81 ㎡					
(2) 校 舎	専 用	15,904.54 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	15,904.54 ㎡	大学全体(基準内校 舎)				
	( 15,904.54 ㎡)	( 0.00 ㎡)	( 0.00 ㎡)	( 15,904.54 ㎡)						
(3) 教 室 等	講 義 室	33 室	演 習 室	37 室	実験実習室	4 室	情報処理学習施設	9 室 (補助職員 1 人)	語学学習施設	1 室 (補助職員 1 人)
	(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		観光ビジネス学部 観光ビジネス学科			14 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本			
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				点	点	点
	観光ビジネス学部 観光ビジネス学科	350 [ 50 ] ( [ ] )	12 [ 2 ] ( [ ] )	1 [ 0 ] ( [ ] )	10	( )	( )	( )	( )	( )
	計	350 [ 50 ] ( [ ] )	12 [ 2 ] ( [ ] )	1 [ 0 ] ( [ ] )	10	( )	( )	( )	( )	( )
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	1,589.88 ㎡		192 席		146,000 冊					
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	1,579.65 ㎡		運 動 場 、 テ ニ ス コ ー ト 、 バ ス ケ ッ ト コ ー ト							
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	届出学部全体。図書費 にはデータベース、学 術雑誌等の整備費用を 含む。		
		教員1人当り研究費等	130 千円	130 千円	図書購入費	3,000 千円	1,000 千円			
	共 同 研 究 費 等	2,000 千円	2,000 千円	設備購入費	5,000 千円	3,000 千円	3,000 千円			
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次			
		1,268 千円	968 千円	968 千円	968 千円	— 千円	— 千円			
学 生 納 付 金 以 外 の 維 持 方 法 の 概 要		該 当 な し								

(注) ・届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

- ・「(3)教室等」「(5)図書・設備」等について、届出時に数値を記載する必要がなかった学部等(平成20年度届出以前)については、届出時の数値の記載は不要ですが、平成22年5月1日現在の数値を赤字で記入してください。届出時に数値を記載した学部等(平成21年度届出以降)については、届出時の数値を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。
- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定の数値を、下段には平成22年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	秀明大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
総合経営学部									
企業経営学科	4	90	0	360	学士(経営学)	1.25	平成13年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	
生活経営学科	4	—	—	—	学士(経営学)	—	平成13年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	平成18年度より募集停止
医療経営学科	4	—	—	—	学士(経営学)	—	平成13年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	平成20年度より募集停止
英語情報マネジメント学部									
英語情報マネジメント学科	4	70	0	280	学士(経営学)	1.16	平成18年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	
学校教師学部									
中等教育教員養成課程	4	250	0	1,000	学士(教育学)	0.40	平成20年度	千葉県八千代市大学町一丁目1番1号	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<観光ビジネス学部 観光ビジネス学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	大庭 由子(57)	平成21年4月	地域観光論 キャビンアテンダント実務 サービスコミュニケーション論 秘書学概論 秘書実務 異文化理解概論 専門演習 総合演習 卒業論文	専	教授	大庭 由子(58)	平成21年4月	地域観光論 キャビンアテンダント実務 サービスコミュニケーション論 秘書学概論 秘書実務 異文化理解概論 <b>観光</b> 専門演習 総合演習 卒業論文	平成22年4月 より専門性を養う科目とし 科目名を変更(22)
専	教授	飯沼 茂樹(71)	平成21年4月	観光地理学Ⅰ 観光地理学Ⅱ 航空事業論Ⅰ 航空事業論Ⅱ 発展演習 地域観光演習	専	教授	飯沼 茂樹(72)	平成21年4月	観光地理学Ⅰ 観光地理学Ⅱ 航空事業論Ⅰ 航空事業論Ⅱ 発展演習 地域観光演習	
専	教授	加藤 史夫(59)	平成21年4月	金融論 基礎演習	専	教授	加藤 史夫(60)	平成21年4月	金融論 基礎演習	
専	教授	栃木 立人(63)	平成21年4月	観光概論 観光事業論 観光ビジネス実務総論 観光文化論 ビジネス英語 ホテル経営概論 旅行ビジネス実務 ツアーコンダクター論 エコツーリズム 専門演習 総合演習 ホテル実務演習 卒業論文	専	教授	栃木 立人(64)	平成21年4月	観光概論 観光事業論 観光ビジネス実務総論 観光文化論 ビジネス英語 ホテル経営概論 旅行ビジネス実務 ツアーコンダクター論 エコツーリズム <b>観光</b> 専門演習 総合演習 ホテル実務演習 卒業論文	平成22年4月 より専門性を養う科目とし 科目名を変更(22)
専	教授	森山 明(61)	平成21年4月	観光史Ⅰ 観光史Ⅱ 旅行産業経営論Ⅰ 旅行産業経営論Ⅱ 観光情報論 専門演習 総合演習 卒業論文	専	教授	森山 明(62)	平成21年4月	観光史Ⅰ 観光史Ⅱ 旅行産業経営論Ⅰ 旅行産業経営論Ⅱ 観光情報論 <b>観光</b> 専門演習 総合演習 卒業論文	平成22年4月 より専門性を養う科目とし 科目名を変更(22)
専	教授	横田 澄司(75)	平成21年4月	経済学 国際経営論 マーケティング論 日本経済論 基礎演習 専門演習 総合演習 卒業論文	専	教授	横田 澄司(76)	平成21年4月	経済学 国際経営論 マーケティング論 日本経済論 基礎演習 <b>観光</b> 専門演習 総合演習 卒業論文	平成22年4月 より専門性を養う科目とし 科目名を変更(22)
専	准教授	風見 信昭(60)	平成21年4月	観光地理学Ⅰ 観光地理学Ⅱ 旅行業関連法規Ⅰ 旅行業務取扱管理者演習Ⅰ 発展演習 地域観光演習	専	准教授	風見 信昭(61)	平成21年4月	観光地理学Ⅰ 観光地理学Ⅱ 旅行業関連法規Ⅰ 旅行業務取扱管理者演習Ⅰ 発展演習 地域観光演習	
専	准教授	川本 義郎(50)	平成21年4月	経営学総論 簿記演習 会計学総論 会社法 基礎演習	専	准教授	川本 義郎(52)	平成21年4月	経営学総論 簿記演習 会計学総論 会社法 基礎演習	
専	准教授	滝島 克也(51)	平成21年4月	スポーツ演習Ⅰ スポーツ演習Ⅱ	専	准教授	滝島 克也(52)	平成21年4月	スポーツ演習Ⅰ スポーツ演習Ⅱ	

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目の名称	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目の名称	
専	准教授	堀井 光俊 (31)	平成21年4月	社会学 基礎演習 発展演習	専	准教授	堀井 光俊 (32)	平成21年4月	社会学 基礎演習 発展演習	
専	准教授	吉尾 博和 (57)	平成21年4月	秀明フォーラム 経済学	専	准教授	吉尾 博和 (59)	平成21年4月	秀明フォーラム 経済学	
専	講師	北 和丈 (30)	平成21年4月	英語B I 英語B II 英語D I 英語D II 英語資格演習 時事英語 インターネット英語 英語スピーチコミュニケーション論	兼任	教授	芝田征二 (65)	平成22年4月	英語B I 英語B II 英語D I 英語D II 英語資格演習 時事英語 インターネット英語 英語スピーチコミュニケーション論	平成22年3月 北和丈専任講師退職のため 平成22年度より担当者の変更 (22)
専	講師	篠 暁 (64)	平成21年4月	観光地理学 I 観光地理学 II 旅行業関連法規 II 旅行業務取扱管理者演習 II 発展演習 地域観光演習	専	講師	篠 暁 (65)	平成22年4月	観光地理学 I 観光地理学 II 旅行業関連法規 II 旅行業務取扱管理者演習 II 発展演習 地域観光演習	担当科目「地域観光演習」が 履修者ゼロにより開講しないため、 就任遅延(21)
兼任	教授	吉川 幸次 (60)	平成21年4月	数学 情報数学 統計学 人間形成論	兼任	教授	吉川 幸次 (61)	平成21年4月	数学 情報数学 統計学 人間形成論	
兼任	教授	池原 厚志 (55)	平成21年4月	生活環境論	兼任	教授	池原 厚志 (56)	平成21年4月	生活環境論	
兼任	教授	上野 茂 (57)	平成21年4月	外国為替論	兼任	教授	上野 茂 (58)	平成21年4月	外国為替論	
兼任	教授	川島 淳夫 (54)	平成21年4月	健康スポーツ科学講義 スポーツ演習 I スポーツ演習 II	兼任	教授	川島 淳夫 (55)	平成21年4月	健康スポーツ科学講義 スポーツ演習 I スポーツ演習 II	
兼任	教授	諏訪 通法 (64)	平成21年4月	自然科学 生物学	兼任	教授	諏訪 通法 (65)	平成21年4月	自然科学 生物学	
兼任	教授	関口 昌昭 (48)	平成21年4月	情報英語	兼任	教授	関口 昌昭 (49)	平成21年4月	情報英語	
兼任	教授	角田 史幸 (58)	平成21年4月	倫理学	兼任	教授	角田 史幸 (59)	平成21年4月	倫理学	
兼任	教授	冷川 政利 (62)	平成21年4月	音楽 芸術観光資源論 生活文化芸術論	兼任	教授	冷川 政利 (63)	平成21年4月	音楽 芸術観光資源論 生活文化芸術論	
兼任	教授	松井 茂 (61)	平成21年4月	歴史学	兼任	教授	松井 茂 (62)	平成21年4月	歴史学	
兼任	教授	マークス 寿子 (73)	平成21年4月	比較文化論 異文化コミュニケーション論	兼任	教授	吉川幸次 (61)	平成21年4月	比較文化論	平成22年3月 マークス寿子兼任教授退職のため 平成22年度より担当者の変更 (22)
							後任未定		異文化コミュニケーション論	平成22年3月 マークス寿子兼任教授退職(22) 「後任未定」平成22年1月から 兼任教員採用予定で公募中

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目の名称	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目の名称	
兼任	教授	宮澤 信一郎 (59)	平成21年4月	コンピュータ・ネットワーク	兼任	教授	宮澤 信一郎 (60)	平成21年4月	コンピュータ・ネットワーク	
兼任	准教授	Paul Conroy (44)	平成21年4月	英語A I 英語A II 英語C I 英語C II	兼任	准教授	Paul Conroy (45)	平成21年4月	英語A I 英語A II 英語C I 英語C II	
兼任	准教授	大野 早苗 (45)	平成21年4月	日本語概論 日本語教授法	兼任	准教授	大野 早苗 (46)	平成21年4月	日本語概論 日本語教授法	
兼任	准教授	川口 良 (51)	平成21年4月	日本語概論 日本語教授法			後任未定		日本語概論 日本語教授法	平成22年3月 川口良教授退職による 担当者変更(2) 「日本語概論」、「日本語教授 法」とも、他に担当教員1名 いるため支障はない。
兼任	准教授	田辺 江美子 (54)	平成21年4月	法学	兼任	准教授	田辺 江美子 (55)	平成21年4月	法学	
兼任	准教授	富樫 慎一 (60)	平成21年4月	コンピュータ・リテラシー I コンピュータ・リテラシー II データベース 情報倫理論	兼任	准教授	富樫 慎一 (61)	平成21年4月	コンピュータ・リテラシー I コンピュータ・リテラシー II データベース 情報倫理論	
兼任	准教授	馬場 伸夫 (40)	平成21年4月	簿記演習 ビジネス実務総論 マーケティング論 ビジネス実務演習	兼任	准教授	馬場 伸夫 (41)	平成21年4月	簿記演習 ビジネス実務総論 マーケティング論 ビジネス実務演習	
兼任	准教授	久部 和彦 (44)	平成21年4月	ビジネス英語	兼任	准教授	久部 和彦 (45)	平成21年4月	ビジネス英語	
兼任	准教授	宮崎 瑞之 (51)	平成21年4月	英語D I 英語D II	兼任	准教授	宮崎 瑞之 (52)	平成21年4月	英語D I 英語D II	
兼任	准教授	安岡 直 (45)	平成21年4月	哲学 政治学	兼任	准教授	安岡 直 (46)	平成21年4月	哲学 政治学	
兼任	准教授	山口 桂子 (52)	平成21年4月	会計学総論	兼任	准教授	山口 桂子 (53)	平成21年4月	会計学総論	
兼任	講師	Gaby Benthien (40)	平成21年4月	英語A I 英語A II 英語B I 英語B II 英語C I 英語C II 英語資格演習 比較地域圏研究	兼任	講師	Gaby Benthien (42)	平成21年4月	英語A I 英語A II 英語B I 英語B II 英語C I 英語C II 英語資格演習 比較地域圏研究	
兼任	講師	莊 嚴 (42)	平成21年4月	中国語 I 中国語 II 比較地域圏研究	兼任	講師	莊 嚴 (43)	平成21年4月	中国語 I 中国語 II 比較地域圏研究	
兼任	講師	田島 博之 (40)	平成21年4月	インターネット・リテラシー	兼任	講師	田島 博之 (41)	平成21年4月	インターネット・リテラシー	
兼任	講師	垂井(梅谷) 泰子 (34)	平成21年4月	英語B I 英語B II 英語D I 英語D II 英語資格演習	兼任	講師	垂井(梅谷) 泰子 (35)	平成21年4月	英語B I 英語B II 英語D I 英語D II 英語資格演習	

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目の名称	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目の名称	
兼任	講師	花屋 哲郎 (42)	平成21年4月	心理学	兼任	講師	花屋 哲郎 (43)	平成21年4月	心理学	
兼任	講師	横溝 博 (37)	平成21年4月	国語表現法	兼任	講師	上野美穂子 (42)	平成22年4月	国語表現法	平成22年3月 横溝博兼任講師退職のため 平成22年度より担当者の変更 (22)
兼任	講師	吉田 和史 (40)	平成21年4月	英語B I 英語B II 英語D I 英語D II 時事英語	兼任	講師	吉田 和史 (41)	平成21年4月	英語B I 英語B II 英語D I 英語D II 時事英語	
兼任	講師	Nanette Park (45)	平成21年4月	英語A I 英語A II	兼任	講師	Nanette Park (46)	平成21年4月	英語A I 英語A II	
兼任	講師	Sheila Shimizu (57)	平成21年4月	英語A I 英語A II 英語C I 英語C II	兼任	講師	Sheila Shimizu (58)	平成21年4月	英語A I 英語A II 英語C I 英語C II	
兼任	講師	岡田 勇 (36)	平成21年4月	コンピュータ概論	兼任	講師	岡田 勇 (37)	平成21年4月	コンピュータ概論	
兼任	講師	小南 博 (77)	平成21年4月	経営管理論	兼任	助教	太田理恵子 (33)	平成21年4月	経営管理論	平成21年3月 小南博兼任講師退職による 担当者の変更(21)
兼任	講師	酒井 信 (31)	平成21年4月	情報社会論 メディア論	兼任	講師	大塚時雄 (39)	平成22年4月	情報社会論 メディア論	平成21年9月 酒井信兼任講師退職のため 平成22年度より担当者の変更 (22)
兼任	講師	鈴木 和子 (71)	平成21年4月	日本文化論	兼任	講師	鈴木 和子 (72)	平成21年4月	日本文化論	
兼任	講師	竹本 篤郎 (63)	平成21年4月	コンピュータ・リテラシー I コンピュータ・リテラシー II 基礎プログラミング	兼任	講師	竹本 篤郎 (64)	平成21年4月	コンピュータ・リテラシー I コンピュータ・リテラシー II 基礎プログラミング	
兼任	講師	朴 英元 (38)	平成21年4月	国際経営論	兼任	講師	朴 英元 (39)	平成21年4月	国際経営論	
兼任	講師	宮川 めぐみ (39)	平成21年4月	ボランティア・NPO論	兼任	講師	宮川 めぐみ (41)	平成21年4月	ボランティア・NPO論	
兼任	講師	宮下 一恵 (48)	平成21年4月	ビジネス実務演習	兼任	講師	宮下 一恵 (49)	平成21年4月	ビジネス実務演習	
兼任	講師	吉田 浩美 (48)	平成21年4月	スペイン語 I スペイン語 II	兼任	講師	吉田 浩美 (49)	平成22年4月	スペイン語 I スペイン語 II	履修希望者ゼロにより担当科目を 開講しないため、就任が遅延(21)
兼任	講師	和嶋 雄一郎 (29)	平成21年4月	コンピュータ概論	兼任	講師	大塚時雄 (39)	平成21年4月	コンピュータ概論	平成20年9月 和嶋雄一郎兼任講師退職による 担当者の変更(21)

(注) ・設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」には開設時現在の満年齢を、「変更状況」には平成22年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	5	2	0	13	0	6	5	1	0	12	0	
(6)	(5)	(1)	(0)	(12)	(0)	[ 0 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	

(注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	講師	北和丈	他大学の専任教員に就任するため辞任
2			
3			

(注) ・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>大学の所見： 兼担の教員を配置したため、特に履修等への影響はない。</p> <p>学生への周知方法： 時間割の該当科目担当教員を変更し、掲示等にて周知させた。</p>
--

(注) ・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<観光ビジネス学部 観光ビジネス学科>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
変更なし	

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

平成18年度より、秀明大学ファカルティ・ディベロプメント委員会を設置し、教員の教育研究活動の向上ならびに能力開発に関して検討を行い、その質的充実を図ることを目的として活動している。  
規程は次のとおりである。

#### 秀明大学ファカルティ・ディベロプメント委員会規程

第1条（目的） 秀明大学の教員の教育研究活動の向上・能力開発に関して検討を行い、その質的充実を図ることを目的として、ファカルティ・ディベロプメント委員会（「FD委員会」）を置く。

第2条（組織） 本委員会は、委員長ならびに委員及び事務職員をもって構成する。

2 前項の委員長及び委員等は、毎年度、学長がこれを任命する。

3 学長が必要と認めたときは副委員長を置くことができる。

第3条（任期） 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。

第4条（運営） 本委員会は、委員長が招集し、議長となる。

2 委員長が必要と認められた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。

第5条（審議事項） 本委員会は、次の事項を審議する。

(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項

(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項

(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項

(4) その他、FD活動に関する事項

第6条（答申） 委員長は、本委員会の審議結果を学長に答申しなければならない。

第7条（実施事項の決定） 前条の答申内容の実施については、教授会の議を経て学長が決定する。

第8条（規程の改廃） この規程の改廃は、教授会の議を経て学長が行う。

#### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD委員は原則として毎年度はじめに学長より任命され、委員会は、最低毎月1回開催されている。現在、委員の構成は、FD委員長、副学長、各学部長、教務部長、学生部長、就職部長、事務局長の幹部教職員と一般教員、教務課職員からなり、原則委員全員が毎回出席している。

#### c 委員会の審議事項等

委員会の審議事項は次のとおりである。

(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項

(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項

(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項

(4) その他、FD活動に関する事項

### ② 実施状況

#### a 実施内容

(1) 教員研究発表会

(2) 授業評価アンケート

(3) シラバスの改善

(4) 年2回の教員研修会

(5) 新任教員研修

(6) 教員個人の自己点検評価（PDCA）活動

## b 実施方法

### (1) 教員研究発表会

平成18年度より、専任教員全員が毎年最低1回の研究発表を行っている。FD委員会が毎年度初めに年間の発表スケジュールを立て、それに従って、休業期間を除くほぼ毎週、全教員が参加して行う。

発表内容は、最新の研究成果、講義方法の工夫等に関するもので、発表後、全教員で質疑応答、意見交換を行い、教育研究活動の質の向上を目指している。平成19年度には、いくつかの発表内容を秀明出版会が公刊している月刊「秀明」に掲載した。

### (2) 授業評価アンケート

平成18年度より、FD委員会が授業アンケートを実施し、その結果を検証している。FD委員長は、明らかになった問題点や学生からの要望事項を教員連絡会でフィードバックし、授業の改善を促している。

また、専任、非常勤を問わず、学生の満足度の低い授業担当者がある場合には、FD委員長が学長に報告し、学長は必要に応じて本人に速やかに改善するよう命じている。

### (3) シラバスの改善

平成19年度には、FDの一環として全ての講義について、毎時間ごとの詳細シラバス（半期15回）を作成し、計画的な講義の実施と内容の充実に努めた。作成に当たっては、FD委員会のもとにシラバス検討委員会が置かれ、複数の教員が内容の点検を行った。今年度も引き続き毎時間のシラバスの内容について検討をし、改善に努めている。

### (4) 年2回の教員研修会

年度初めと夏期休業中の年2回、全教員による研修会を開催している。年度初めには、学長はじめ各分掌の責任者から前年度の結果報告と反省、今年度の目標や計画が示され、それについての意見交換、討議が行われる。夏期研修会では、教育研究の成果を挙げている教員の実践報告が行われている。

### (5) 新任教員研修

毎年度初めにFD委員が中心となって新任者の研修を実施している。主な内容は、次のとおりである。

- (1) 本学の建学の精神、教育方針、特色
- (2) 秀明大学ならびに各学部の目的
- (3) 講義ならびに学生指導上の留意点
- (4) 担任制度と学生情報システム
- (5) 諸規定（学則その他）

### (6) 教員個人の自己点検評価（PDCA）活動

次の項目について、年度初めに目標・計画を、6月、9月、12月には中間報告、年度末には最終報告をさせるPDCA活動を実施し、教育研究活動の活性化を図っている。

#### <幹部教員>

- (1) 学生募集
- (2) 就職指導
- (3) インターンシップ
- (4) 単位取得指導
- (5) 出席率
- (6) 資格取得
- (7) 学生満足度（アンケート活動）
- (8) 大学祭（学生活動）
- (9) 教員研究発表
- (10) 図書館利用

#### <教員>

- (1) 学生の教育指導（授業、ゼミ、資格取得、生活指導、担任指導、その他）
- (2) 大学への貢献（校務分掌、学生募集）
- (3) 研究活動
- (4) 社会貢献
- (5) その他

c 実施状況（教員の参加状況含む）

- (1) 教員研究発表会…休業期間を除いてほぼ毎週、全専任教員参加
- (2) 授業評価アンケート…年1回、専任・非常勤問わず全授業担当者対象
- (3) シラバスの改善…前期、後期各1回。専任・非常勤問わず全授業担当者
- (4) 年2回の教員研修会…年度初めと夏期休業中。全専任教員参加
- (5) 新任教員研修…年度初め。新任教職員参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

前述のとおり、授業アンケート、全教員による研究発表会、毎時間の詳細シラバスの作成等により、全教員が授業の改善に積極的に取り組んでいる。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙①のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成22年6月1日 公表予定（観光ビジネス学部を含む大学全体の報告書）

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を本学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成21年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受審し、認定された。

#### (4) 情報提供に関する事項

##### ① 設置届出書

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )
- b 公表時期 ( 平成21年5月28日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク (  承諾する ・ 承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
([http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index\\_info.htm](http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index_info.htm))

##### ② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成21年7月6日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (  承諾する ・ 承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
([http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index\\_info.htm](http://www.shumei-u.ac.jp/001daigaku/index_info.htm))

- (注) 1 項目は、1～6の項目により記入した事項以外で、認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- 2 記入事項は、原則として、設置認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
- 3 「(3) 自己点検・評価等に関する事項」については、認可時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「A 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、積極的な評価を行う場合、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
記入方法は、欄内には(別紙のとおり)とし、A4版1枚程度で作成した別紙を添付してください。  
なお、「B 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- 4 「(4) 情報提供に関する事項」の「①」及び「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。  
なお、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合は、公表後の取扱いについて記入してください。